

27:急性心筋梗塞バイアスピリン処方率

分母	急性心筋梗塞の退院患者数
分子	急性心筋梗塞退院患者数のうち、入院2日以内にバイアスピリンの処方された患者数
備考	分母について ・入院中の発症患者を除く ・入院前の死亡は除く
概要	心筋梗塞は、心臓の筋肉細胞に酸素や栄養を供給している冠動脈血管に閉塞や狭窄が起これば血流が阻害され心筋が壊死してしまうことで引き起こされます。主な原因として高血圧などにより血管壁にコレステロールなどが付着することで血流が阻害されることが考えられます。一方バイアスピリンは、血小板の活動を抑え血栓をできにくくする効果があるため、心筋梗塞患者に対する薬物療法として広く使用されています。

施設コード	調査開始日	調査終了日	分母数	分子数	割合
210111438	20220401	20230331	159	138	86.79%
210111438	20230401	20240331	162	138	85.19%
210111438	20240401	20250331	196	181	92.35%
210111438	20250401	20260331			#DIV/0!
210111438	20260401	20270331			#DIV/0!
210111438	20270401	20280331			#DIV/0!
210111438	20280401	20290331			#DIV/0!
210111438	20290401	20300331			#DIV/0!
210111438	20300401	20310331			#DIV/0!
210111438	20310401	20320331			#DIV/0!
210111438	20320401	20330331			#DIV/0!
210111438	20330401	20340331			#DIV/0!

